



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 名

上場会社名 名港海運株式会社

コード番号 9357 URL <http://www.meiko-trans.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 藤森 利雄

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 熊澤 幹男

TEL 052-661-8134

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

平成28年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	28,753	△5.7	1,739	△6.4	2,237	0.2	1,652	12.0
28年3月期第2四半期	30,500	△1.9	1,858	△4.8	2,233	△7.3	1,475	△4.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 201百万円 (△64.9%) 28年3月期第2四半期 574百万円 (△76.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	55.12	—
28年3月期第2四半期	49.14	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	93,570	79,495	82.1
28年3月期	94,148	79,874	82.0

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 76,859百万円 28年3月期 77,226百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	0.6	3,200	△12.9	4,100	△6.9	2,750	1.6	91.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 1社 (社名) MEIKO ASIA CO.,LTD. 、除外 1社 (社名)  
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	33,006,204 株	28年3月期	33,006,204 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	3,105,471 株	28年3月期	2,982,771 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	29,981,911 株	28年3月期2Q	30,027,140 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善傾向が継続する一方、個人消費の停滞や輸出低迷が見受けられるなど、景気は先行き不透明な状況で推移いたしました。

一方、世界経済は、米国においては雇用環境の改善や個人消費の拡大傾向が継続しているものの、英国のEU離脱問題や中国を中心とした新興国経済の減速など、今後も予断を許さない状況が続くことが見込まれます。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、輸出は工作機械等が減少し、輸入は原油や液化天然ガスが減少したことにより、前年実績を下回りました。

当社グループといたしましては、輸出貨物は、自動車部品の取扱いが増加しましたが、工作機械等の取扱いが減少となりました。輸入貨物は、油脂原料や建材等の取扱いが増加しましたが、食糧や雑貨の取扱いが減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結売上高は、287億53百万円と前年同期と比べ17億47百万円（5.7%）の減収となりました。

営業利益は、17億39百万円と前年同期と比べ1億19百万円（6.4%）の減益となりました。

経常利益は、22億37百万円と前年同期と比べ3百万円（0.2%）の増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、16億52百万円と前年同期と比べ1億77百万円（12.0%）の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

港湾運送およびその関連の売上高は、283億46百万円と前年同期と比べ17億87百万円（5.9%）の減収となりました。賃貸の売上高は、4億6百万円と前年同期と比べ39百万円（10.9%）の増収となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12億73百万円増加し、340億45百万円（前連結会計年度末比3.9%増）となりました。これは、現金及び預金が18億68百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が4億30百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて18億51百万円減少し、595億25百万円（前連結会計年度末比3.0%減）となりました。これは、減価償却等により機械装置及び運搬具が2億2百万円減少したことに加え、株式時価の下落等により投資有価証券が14億87百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて5億78百万円減少し、935億70百万円（前連結会計年度末比0.6%減）となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1億10百万円減少し、75億86百万円（前連結会計年度末比1.4%減）となりました。これは、買掛金が1億70百万円、未払金の減少によりその他が1億71百万円それぞれ減少した一方で、未払法人税等が2億2百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて87百万円減少し、64億88百万円（前連結会計年度末比1.3%減）となりました。これは、株式時価の下落等により繰延税金負債が1億50百万円減少したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて3億79百万円減少し、794億95百万円（前連結会計年度末比0.5%減）となりました。これは、利益剰余金が12億円増加した一方で、為替相場が円高へ推移したことにより為替換算調整勘定が11億38百万円、株式時価の下落等によりその他有価証券評価差額金が3億36百万円それぞれ減少したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日に公表いたしました平成29年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、当社の非連結子会社であったMEIKO ASIA CO., LTD. については、重要性が増したことにより、連結の範囲に含めております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,687,159	20,555,531
受取手形及び売掛金	10,808,683	10,378,232
有価証券	119,441	64,578
繰延税金資産	666,033	673,572
未収還付法人税等	130,417	42,535
その他	2,387,922	2,354,533
貸倒引当金	△27,288	△23,484
流動資産合計	32,772,368	34,045,500
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,024,829	41,611,907
減価償却累計額	△28,353,943	△28,888,900
建物及び構築物 (純額)	12,670,886	12,723,007
機械装置及び運搬具	14,259,864	14,371,980
減価償却累計額	△11,521,465	△11,835,996
機械装置及び運搬具 (純額)	2,738,399	2,535,983
土地	21,567,784	21,506,062
リース資産	723,762	833,073
減価償却累計額	△410,157	△464,530
リース資産 (純額)	313,604	368,543
建設仮勘定	354,566	174,042
その他	1,487,780	1,332,532
減価償却累計額	△1,120,011	△981,986
その他 (純額)	367,769	350,546
有形固定資産合計	38,013,010	37,658,185
無形固定資産	223,731	201,074
投資その他の資産		
投資有価証券	19,797,748	18,310,623
長期貸付金	312,120	295,130
繰延税金資産	398,027	411,299
退職給付に係る資産	1,160,260	1,170,857
その他	1,675,104	1,676,482
貸倒引当金	△203,400	△198,469
投資その他の資産合計	23,139,859	21,665,924
固定資産合計	61,376,602	59,525,185
資産合計	94,148,970	93,570,685

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,689,522	3,519,518
リース債務	111,726	123,066
未払法人税等	503,983	706,314
賞与引当金	1,407,331	1,424,132
その他	1,985,089	1,813,834
流動負債合計	7,697,652	7,586,866
固定負債		
リース債務	238,222	277,772
繰延税金負債	1,061,306	911,050
役員退職慰労引当金	3,638	4,271
退職給付に係る負債	4,248,449	4,284,124
資産除去債務	430,138	436,687
未払役員退職慰労金	298,250	298,250
その他	296,564	276,538
固定負債合計	6,576,569	6,488,695
負債合計	14,274,222	14,075,561
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,350,704	2,350,704
資本剰余金	1,601,584	1,601,584
利益剰余金	69,967,954	71,168,398
自己株式	△2,082,199	△2,203,332
株主資本合計	71,838,045	72,917,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,202,516	5,865,567
為替換算調整勘定	△612,587	△1,751,496
退職給付に係る調整累計額	△201,791	△171,534
その他の包括利益累計額合計	5,388,136	3,942,537
非支配株主持分	2,648,566	2,635,231
純資産合計	79,874,748	79,495,124
負債純資産合計	94,148,970	93,570,685

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	30,500,478	28,753,064
売上原価	24,231,475	22,617,859
売上総利益	6,269,003	6,135,205
販売費及び一般管理費	4,410,045	4,396,099
営業利益	1,858,958	1,739,106
営業外収益		
受取利息	8,802	12,742
受取配当金	212,522	363,094
持分法による投資利益	84,413	49,169
その他	87,853	79,086
営業外収益合計	393,591	504,093
営業外費用		
支払利息	2	1,705
為替差損	9,452	2,725
固定資産除却損	5,736	329
固定資産売却損	4,181	945
その他	1	353
営業外費用合計	19,375	6,059
経常利益	2,233,174	2,237,139
特別利益		
移転補償金	-	196,000
特別利益合計	-	196,000
税金等調整前四半期純利益	2,233,174	2,433,139
法人税、住民税及び事業税	599,310	766,475
法人税等調整額	105,999	△38,512
法人税等合計	705,309	727,963
四半期純利益	1,527,864	1,705,176
非支配株主に帰属する四半期純利益	52,276	52,476
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,475,588	1,652,700

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,527,864	1,705,176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△921,515	△344,840
為替換算調整勘定	△35,100	△1,196,143
退職給付に係る調整額	28,563	30,263
持分法適用会社に対する持分相当額	△25,528	6,943
その他の包括利益合計	△953,579	△1,503,776
四半期包括利益	574,284	201,400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	550,768	207,100
非支配株主に係る四半期包括利益	23,516	△5,700

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	港湾運送および その関連	賃貸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,133,783	366,694	30,500,478	—	30,500,478
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	63,140	63,140	△63,140	—
計	30,133,783	429,835	30,563,619	△63,140	30,500,478
セグメント利益	1,631,264	219,244	1,850,509	8,449	1,858,958

(注) 1 セグメント利益の調整額8,449千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	港湾運送および その関連	賃貸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,346,479	406,585	28,753,064	—	28,753,064
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	59,866	59,866	△59,866	—
計	28,346,479	466,452	28,812,931	△59,866	28,753,064
セグメント利益	1,499,147	232,857	1,732,005	7,100	1,739,106

(注) 1 セグメント利益の調整額7,100千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。